

さの商工ニュース

市民お知らせ版

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2, 687-1
 佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 編集発行人 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

※佐野商工会議所会報「さの商工ニュース」を「市民お知らせ版」として新聞折込いたしました。ご意見、ご質問は☎22-5511へお気軽にご連絡ください。

中小企業支援のために頑張ろう

議員総会で事業計画が決定

佐野商工会議所は三月三十日(木)、ホテルマリアージュ仙水で平成十七年度第六回常議員会と第二回通常議員総会を開催、平成十八年度事業計画及び収支予算等を審議した。

議員総会の冒頭、亀田会頭が「都心では一部地価が上昇、金利も上昇局面にあるが、景気回復が報じられているが、地方は回復の実感に乏しい状況です。この時にこそ有効な事業を展開し、中小企業支援のために頑張らねば」と挨拶した。その後、議長に就任。次の三議案を協議した。

①平成十七年度一般会計及び特別会計収支補正予算
 ②平成十八年度事業計画
 ③平成十八年度一般会計及び特別会計収支予算について

議員総会では、給与規則の一部改正、第二十四期理事事務局長の選任同意及び新入会員七件の入会承認した。平成十八年度重点事業及び収支予算総括表は別掲のとおり。

(小倉)



地域特有の観光開発を

関東経済産業局との連絡協議会

三月二十二日(水)、関東経済産業局と栃木県内商工会議所との連絡協議会が宇都宮市内のホテルで行われ、当所から亀田会頭、島田・矢島副会頭、熊倉専務理事が出席した。

協議は、高橋経済産業局長の、観光事業を成功させるポイントに関する講話での共感を集めた。(五十嵐)



佐野商工会議所役員・議員が一体となり地域中小企業のために有効な事業を展開してゆく

第3回写真コンテスト作品募集

テーマは「ILOVE SANO」

佐野商工会議所では、第3回写真コンテスト「ILOVE SANO」の作品を募集する。

▼対象作品 佐野ならではの風景や風物・催事や、地域独自の個性が表現されている作品など

▼応募規定 光沢仕上げのカラープリント(四つ切サイズ/ワイド四つ切含む)/デジタルカメラ使用による写真可)とし、スライド・組写真・合成写真は不可。平成17年2月28日以降に撮影した未発表のオリジナル作品に



限る。一人4点以内。応募用紙は当所ホームページからもプリントできる

▼各賞 最優秀賞1名(賞金3万円・賞状・副賞)他20名。入賞作品はカレンダーなどに活用

▼締切 平成18年10月20日(金)(当日消印有効)

▼審査 10月下旬に審査を実施、11月に審査発表。その後、文化会館・商工会議所などで写真展を開催する予定

詳しくは当所業務課(☎二二一五五一)まで。(五十嵐)

主な重点事業

- 議員、会員の存在価値を高める活動
 - 経営改善普及事業の促進と会員事業所とのコミュニケーションの改善を図るため、経営指導員による全会員巡回(ローリング)作戦を実施する。
 - 佐野商工会議所会員のためのビジネスローンの利用拡大を図る。
 - 会員組織率の一段の向上をめざして役員、議員、振興委員、職員、全員参加の体制を整え行動する。
- 議員、会員、職員との交流・親睦活動
 - 議員、会員に対する「情報提供サービス」の強化を促進するため、Eメールマガジン及びさの商工ニュースの充実を図る。
 - 議員、会員、職員が、事業実施を通じて円滑なコミュニケーションを図るため、委員会を定例化して、調査研究活動の強化を図り、また、部会交流活動の更なる充実を図る。
 - 周年事業として会員大会を実施し、会員の団結と交流を推進する。(平成18年11月25日)
- 議員、会員、市民の憩いの場(サロン)としての会館運営を図る活動
 - 来街者用洗面所の常時開放のための改修をすすめる。
- 議員、会員、市民の声を代弁した提言活動
 - 部会毎に業界等の情報収集を強化し、委員会毎に日本商工会議所、中小企業施策を所管する官庁の情報収集を促進し、議員・会員にアンケートを実施するなど時宜を得た会員の声の集約に努める。

佐野商工会議所会館をご利用ください

佐野商工会議所では、様々なタイプの貸室を用意しています。

商業・工業を問わず、社員研修、打ち合わせ、採用面接など人数や内容に応じてご利用いただけます。

①大会議室(百八十名)
 (半分は仕切ってご利用できます)

②中会議室(四十八名)

③第五小会議室(二十四名)

④第六小会議室(二十四名)

()は収容人数



をウォッシュレットに改修。また、大会議室の照明も従来より明るくなりました。さらに快適、便利になった佐野商工会議所会館をぜひご利用ください。

(会館施設の内容)

①大会議室(百八十名)
 (半分は仕切ってご利用できます)

②中会議室(四十八名)

③第五小会議室(二十四名)

④第六小会議室(二十四名)

()は収容人数

中心市街地への回遊を図る

まちなか快遊マップも完成



当所で作成を進めてきた「まちなか快遊マップ」がいよいよ今月完成する。完成後は、アウトレットやイオンの他、市内観光案内所等に設置し、佐野を訪れる人々を市内に呼び込もうとする狙い。

詳しくは経営支援課(☎二二一五五一)まで(青木)

【平成18年度予算総括表】 (単位:円)

会計別	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(Δ)	前年比(%)
一般会計	119,680,000	128,218,419	Δ8,538,419	93.3%
特別会計				
中小企業相談所特別会計	73,260,000	72,646,886	613,114	100.8%
会館運営特別会計	27,145,000	24,966,856	2,178,141	108.7%
共済事業特別会計	41,172,000	42,656,554	Δ1,484,554	96.5%
労働保険事務組合特別会計	5,640,000	6,142,937	Δ502,937	91.8%
小計	147,217,000	146,413,236	803,764	100.5%
合計	266,897,000	274,631,655	Δ7,734,655	97.2%

なお、会員の皆様には二十%の割引を適用させていただきます。お申込み・お問い合わせは当所業務課(☎二二一五五一)までお気軽にご連絡ください。(金子)

経営者の手帳から



商売とは、そもそも矛盾の戦いである。

その戦いに勝利すれば称賛され、金儲けの秘訣(有り)はしないものになるものを講演と称して吹聴して歩く。負ければ財は没収丸裸、敗軍の将は兵を語らず、といいつつ釈明に追われる。黒い数字を出し続けることを義務づけられ、赤い数字は許されない。経営者は斯様に厳しい状況下の中、晩き苦しみなから孤独と重圧を耐え凌ぎ、社長と僚士とに威張ってみても、どこのつまりは辛く寂しい男の性を背負って生きているのである。又、最近では企業倫理の確立と、コンプライアンス精神を養えと、社会への貢献と、所得労働格差を無くせとかの要求も論議される。法を守ることがは自明の理なれど、利益至上主義の世界で、清廉潔白を望んでみてはこれまた矛盾に悩む。

さて、我が身を振り返ってみると、ひよ子が世に出て四十年を迎えることにお山の大将(信州八ヶ岳で山小屋経営を皮切りに、家業(漬物屋)の関東への事業拡大に伴い、縁有り来佐し、柳信濃食品、柳まるみ青果を設立。時代に合った事業展開の中で、現在食品スーパー(ハヤト)に主力を投入している。何だかんだと言いつつ、この間に任せることなく御興に乗り続け、荒波に翻弄されつつの半生であった。

「出会い」は宿運・好機は時運・掴み損うなかれを座右としてきたが、時運を掴んだかは免れも、人には恵まれたと云える。現在百八十名の社員、従業員を抱え、労使共に流す汗を互いに認識し合い、矛盾の戦いに邁進しながら奮闘している。

常議員 柳澤隼人
 (株)信濃食品代表取締役

社会保険相談 4/20(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所